



School Guide 2020

# 芸術を学ぶ 芸術で学ぶ



学校法人 りら創造芸術学園

**りら創造芸術高等学校**



# LYRA CREATIVE ART SCHOOL



## 学校名の由来

学校名の「りら」はこと座 (lyra/りら) から名づけられました。

こと座は芸術・音楽に深い関わりのある星座といわれています。

本校がある和歌山県紀美野町は、天文台がある星がとてもきれいな場所。

宇宙とのつながりを感じ、自然あふれる環境の中で、芸術作品を創造していく——。

夢や希望に満ちた子どもたちの集う場所になれば、という願いが込められています。



感じる体験がきっかけになる

# 感

自然と触れ合うこと。本物の舞台に出会うこと。創作の過程に立ち会うこと。その一つひとつがあなたの心を動かし、前に進むきっかけを与えてくれます。感じる心がすべての始まりです。

技術を学び学力をつける

# 学

体験から学ぶ楽しさを見つけ、自分の力で学び始める。そして、プロのアーティストによる多彩な実践的授業によって、将来に直結する確かな技術力をプロの基準で学んでいきます。

本物の舞台を自ら創る

# 創

学んだことを表現する。それは責任感や協力する大切さ、自分や人の気持ちを理解すること、そして何より、一生懸命にする大切さに気づかせてくれます。生徒が主体となって進める創作活動には、自分たちで創ったからこそ味わえる達成感に満ちた「感動」と大きな成長があります。

夢と出会い、未来へつながる

# 継

「生きる底力」を持ってあなたの次のステージへ。それぞれの夢や希望に向けて、多様な方面からサポートをします。舞台の仕事や造形分野、進学など、無限大に進路が広がっています。

# MESSAGE

ごあいさつ

りら創造芸術学園 理事長 | 山上 範子

\*\*\*\*\*

## 無限の可能性を持つ君たちへ

色々な芸術に触れる。  
多くのプロフェッショナルから学ぶ。  
仲間と力を合わせて困難を乗り越えていく。  
そうして君たちは多くの「感動」を体験する。

舞台に立って「想い」を伝える。  
創ったものに「思い」を込める。  
心の中に沸き上がる「想い」は、人を動かす原動力になり、  
試行錯誤、創意工夫をした経験からは、人間力「生きる底力」が生まれてくる。  
大地のパワーが溢れる中で、人と人が関わりながら、  
人間力「生きる底力」を身につけていく。

ひとり、ひとりが自分色で輝くこと、それが本校の目指す教育です。



## 学校概要

男女共学による高等学校（全日制・普通科）  
就業年数 3カ年  
募集定員 30名

Educational Goal

## 教育目標 「生きる底力」を身につけ、豊かな人間性を備えた個人の育成

りら創造芸術学園は、社会の形成者として必要な資質である。“人間力=「生きる底力」”を培い、国際的視野にたつて平和社会の実現を指向し、社会に貢献するための自己能力の伸長に不断する、自主的・自律的精神に充ちた、健全な青少年の育成に努めることを教育目標としています。

Philosophy

## 教育方針 本学が提唱する、人間力=「生きる底力」とは

「決してあきらめず、やり抜く力」「無限の可能性を信じ自らの未来を創造していく力」「仲間との調和を図る力」「愛情をもって生きる力」であり、それらを養うための教育方針として、

- ① 創作活動の中で、自己目標を定め、常に不断の努力を傾注することで、思考力、集中力、忍耐力を高め「安定した心」を養う
- ② 創作活動での経験を重ねることにより、自己の能力伸長の可能性を自覚し、自らの進路を切り開く力を養う
- ③ 作品制作過程での共同やミーティングを深めることにより、集団の中での協調性や自己の役割を主体的に果たしていく力を養う
- ④ 豊かな自然環境に恵まれ、地域住民の方々とのふれあいのなかで教育活動を行うことにより、情緒豊かな愛情にあふれ、感謝の心をもった人格を養うことを掲げ、その達成に努力しています。



# りらが実践する教育

体験学習を重視し、芸術創作活動を特色として、  
基礎的教養とともに「生きる底力」を身につける実践的教育。

りら創造芸術高等学校は「主体的でありながら、協調性を備えた」豊かな人間性＝「生きる底力」が備わった若者の育成を目的としています。本校の教育課程においては、一般科目の他に、舞台作品や美術作品などの芸術創作活動を深く体験する独自のカリキュラムを設け、特色のある教育を実践しています。芸術専門科目を履修する過程では、舞台、舞踊、音楽、美術創作・映像・放送等の制作現場で実際に活動するプロフェッショナルの講師による実践的な授業により、技術のみならず豊かな感性の育成に重点を置くとともに、生徒全員で舞台の作品を作り上げていく過程を設け、徹底的なディスカッションを重ねながら共同作業を行います。このことにより、「表現すること」と「調和すること」のバランスの中で、生徒各自が自身の役割を自覚しながら、全員でプロジェクトを成し遂げる「感動」を味わい、人間として大きく成長し、何事にも諦めず最後までやり遂げていくことのできる「生きる底力」が各自に備わることを目標にしています。

***If you can dream it, you can do it.*** | 夢見ることができれば、それは実現できる。

Walt Disney（米国のアニメーター、映画監督、脚本家、エンターテイナー / 1901～1966）



# 本校の教育システム

りら創造芸術高等学校での学びは、学校で学んだことを社会の中で活用し、社会に貢献できる『人間力＝生きる底力』を備えた人材の育成を教育目標としています。そのために本校では、舞台創作活動の芸術科目と、一般教養科目とを連携させて学ぶことで総合的なプロジェクト学習にまとめあげていく特色ある教育課程を実践しています。

## 一般教養科目

■ 国語 ■ 地理歴史 ■ 公民 ■ 数学 ■ 理科 ■ 保健体育 ■ 芸術 ■ 家庭 ■ 外国語 ■ 情報 ■ 学校設定専門科目

## 芸術科目

### A, 舞台芸術部門

#### A-1 舞台表現選択コース

- ・ミュージカル・演劇・タップダンス
- ・身体表現・殺陣・日本舞踊・ジャズダンス

#### A-2 音楽表現選択コース

- ・ボーカル・音楽・音楽表現
- ・和太鼓・ストリートリズム・能

### B, 美術部門

#### B-1 デザイン選択コース

- ・美術・絵画・造形・映像
- ・フォトライフ・衣装製作・PC基礎

#### B-2 マネジメント選択コース

- ・地域デザイン・国際交流
- ・英会話・英語文化

## プロジェクト活動

応用

ミュージカル／音楽

美術／地域おこし

舞台企画

(アートイベントプロデュース)  
自ら考え、創作、舞台の企画を通して学ぶ

世界に発信、翔く、

# 人間力 = 「生きる底力」を

身につけた人を育てる



# 一般教養科目を学ぶ

本校では通常の一般教養科目に加え、本校の周辺にある環境を取り入れた特色ある授業を展開。教科書と板書で学習するだけでなく、校外に出かけ積極的に学びを活かす機会を作ることで、学習した知識を役立てていきます。

また、フィールドワークやグループワークを活かした教養系授業も行っています。実用的な学習から、研究発表を目的とする授業まで様々な選択授業を開講しています。学校内だけでなく、現地に赴き本物に触れながら学ぶことができます。実際に研究発表できる機会があることも魅力です。

## 科目

- 国語：現代文 A、国語総合
- 数学：数学 1、数学応用
- 芸術：音楽
- 情報：社会と情報
- 地理歴史：世界史 A、日本史 A、地理 A
- 理科：生物基礎、科学と人間生活
- 家庭：家庭基礎
- 学校設定専門科目：地域デザイン
- 公民：現代社会
- 保健体育：保健、体育
- 外国語：英語会話、英語表現、コミュニケーション英語基礎



進学に向けて

本校ではキャリア選択授業を設けています

・進路研究

・セルフレススン

・資格取得

・ライフプラン

・大学進学、海外留学に向けた授業設定

Stage expression

# 舞台表現部門

確かな技術、心を学ぶ

# 想いを 表現に





# 舞台表現部門

年間 30 回以上あるりらの舞台。その舞台は学校内にとどまらず、国や地方自治体との協同事業や海外でも発表する機会があります。昨年は厚生労働省より薬物乱用防止啓発に関しての舞台発表に感謝状をいただきました。たくさんの舞台に立てる機会は舞台表現を学ぶ上で大きな魅力です。プロフェッショナルの指導の元、様々な舞台に挑戦し、得られる経験。その中での学びが自分を大きく成長させてくれます。

※開講授業については変更になる場合があります。

## ★ teacher 講師紹介

### プロフェッショナルから学ぶ 特別授業

あまと  
天翔 りいら

ミュージカル講師

- ・2008年 宝塚歌劇団入団。その後月組配属となり男役として活躍。「ベルサイユのばら」、「ロミオとジュリエット」、「スカーレットピンパーネル」、「エリザベート」、「ME AND MY GIRL」など、数々の作品に出演。
- ・退団後はラジオパーソナリティ、モデル、TV 女優、ダンス講師などで活躍し、ミュージカルの舞台にも多数出演する。
- ・宝塚 100 周年記念公演「セレブレーション 100 宝塚！ ～この愛を永遠に～」出演
- ・和歌山県で開催された「紀の国わかやま国体」総合開会式、式典前演技「きのくにのみち」でナビゲーター女神役で出演。
- ・和歌山県教育委員会企画「紀州っ子がやきエクササイズ & ダンス」の制作に関わる。
- ・劇団四季の「CATS」に出演（ボンバルリーナ役）
- ・2019年1月～、ベルサイユのばら 45～45年の軌跡、そして未来へ～出演。



羽根 博司

ミュージカル講師

大阪芸術大学を卒業後、劇団四季に入団。「魔法をすてたマジョリン」「ライオンキング」などに多数出演。2009年の退団後は 2012 年まで大阪芸術大学にて非常勤助手をつとめた。2012 年からはミュージカル教室の講師をはじめ、演技やミュージカル全般を指導。

## topics トピックス



### りらシアター

ミュージカル、ダンス、音楽、殺陣、日本舞踊、タップダンスなど、生徒たちの日頃の授業成果を発表した他、創作舞台「ロストチャイルド」では、「家族」をテーマに演劇を中心とした発表を行いました。



動画配信中



### ねんりんピック 富山 2018 閉会式

閉会式において、次期開催地としてのアトラクション、高野山をテーマにしたミュージカル「空海」の一幕で出演しました。



動画配信中

# 舞台表現、音楽表現を学ぶ

ダンス、音楽、ミュージカルなどの舞台表現分野をプロフェッショナルの指導の下、基礎から学びます。リズム感、チームワーク、表現力、幅広い技能、知識を身に付けることで、確かな技術と感性を磨いていきます。

## A-1

### 舞台表現選択コース



#### 身体表現基礎

ミュージカルに必要な歌、ダンスの基礎を学びます。また有名なミュージカルの一場面を取り上げたり、オリジナル作品を作り舞台上で発表していきます。



#### 演劇

基本的な演劇の技術を学ぶ。発声や動きだけでなく、会話やセリフについての技法も身に着けます。和歌山県や動物愛護センターの依頼を受けて、様々な啓発演劇を制作・公演しています。



#### ジャズダンス基礎

体力向上のためのストレッチ、筋力トレーニングや、基礎のステップから応用、また舞台を作り上げていく上での考え方、姿勢を学びます。



#### タップダンス

タップダンスの基礎になるステップと正確なリズム表現の技術力を学びます。



#### 殺陣基礎

アクション、殺陣の基本的な技術を学ぶとともに、舞台上での表現や精神を身に付けます。



#### 日本舞踊

日本の伝統的な舞踊を学ぶことで、独特の所作や作法を身に付けます。



Student voice

生徒の声



身体表現基礎

横田さん  
(3年生 / 出身：大阪府)

身体表現基礎では、基礎的な歌・ダンス・お芝居だけでなく、作品を創り上げていく上で大切な舞台人としての心構えなど、たくさんのことを学ぶことができます。また、校内イベントでの発表だけでなく、校外でのイベントに出演することも多く、たくさんの貴重な経験を行うことができます。



日本舞踊

藤田さん  
(3年生 / 出身：和歌山県)

日本舞踊では、主に扇子を使った舞を学びます。そのほか扇子以外に鈴やシヨールを使った舞や、技などにも挑戦します。日本舞踊の曲の歌詞と舞の意味を考えながら舞うことで、より日本の伝統芸能である日本舞踊の奥深さを感じることができます。



# A-2

## 音楽表現選択コース



teaching

授業紹介



### ボーカル

ボイストレーニングから始まり、感情表現を豊かにする技法を学びます。



### 音楽表現

ミュージシャンの先生による音楽の授業です。ギターなどの楽器演奏に関する技術や、音楽に関する知識の基礎を主に学びます。



### 能

能楽の中の謡、仕舞の技術及び精神を学びます。



### 和太鼓

プロの和太鼓奏者による指導です。ただ太鼓を打つだけでなく、そのイメージや、リズムの合わせ方、構え方など、基礎についてもしっかりと取り組みます。



### ストリートリズム

ジェンベヤストンプなどを使って、原始的な音楽や、ストリートカルチャーのアプローチに触れます。また、ダンス等と組み合わせ、ストリートダンスの文化についても学びます。



topics

トピックス



### 薬物防止演劇

2014年、2017年に和歌山県からの依頼により危険薬物乱用防止啓発演劇を上演。

本校副校長である山上祐輝の脚本、大道具や舞台装置、衣装などは生徒が製作。和歌山県民文化会館など県下9か所出張公演を行いました。この活動が認められ、厚生労働省と和歌山県が主催した『平成29年度麻薬・覚醒剤乱用防止運動わかやま大会』で生徒が演じた演劇や、これまでの薬物乱用防止啓発活動が高く評価され、特別に、厚生労働省近畿厚生局麻薬取締部長から麻薬・覚醒剤等の薬物乱用防止活動に顕著な功績を示した団体として、『りら創造芸術高等学校』に感謝状が贈呈されました。

動画配信中



### 伝統のライン タップダンス

「ウィルロジャースフォーリーズ」は、開校当初から受け継がれている伝統のタップダンスです。息の合ったパフォーマンスを披露します。



Student voice

生徒の声



演劇

古賀さん  
(3年生 / 出身：東京都)

私は入学してから初めて演劇に取り組みました。授業では必要な基本的な発声や体の使い方から、台本を使ったお芝居を教わります。やってみると、だんだんと演じるのが楽しくなり、先生も丁寧にアドバイスを下さるので、本番が終わる頃には演劇が大好きになっていました。経験のある人も、そうでない人も、ぜひ一緒に演劇を楽しみましょう！



音楽

松本くん  
(2年生 / 出身：兵庫県)

ギター、ベース等の専門から総合的なアレンジまで、バンドサウンドを基礎から応用まで学びます。特別講師の先生方にアドバイスをもらいつつ、生徒たちがともに協力しながら音を楽しみ、表現している授業です。

Art  
美術部門

創作から見つける本当の自分

想いを  
力夕手に





## 美術部門

りらの創作活動は、創るだけでなく発信していくことを目標にしています。授業絵画では毎年多くの生徒が絵画展で受賞。授業映像は「高校生のための eiga worldcup」にて2年連続入賞し、昨年「アジアユース学生映画祭」に作品を出品。コンテストだけでなく、実際の舞台装置や衣装、ポスターやチラシを製作するなど、自分の創作を発表していけることが大きな魅力です。また、授業で開発したオリジナル商品「りらのぶりん」は、紀美野町の特産品として紹介されるなど、各方面で活躍しています。

※開講授業については変更になる場合があります。

B-1

デザイン  
選択コース

B-2

マネジメント  
選択コース

美術  
基礎

### teacher ★ 講師紹介



中前 光雄

絵画講師

小さな生き物に焦点を当てた「自然との共生」をテーマに創作活動をしている。創造芸術を前面に出した絵画の技法や、創造する力を育成する指導に力を入れている。  
独立美術家協会会員 / 和歌山県展理事洋画部副部長・審査員 / 日本美術家連盟会員他

### 木と水の絵画展



生徒作品 特別賞受賞



生徒作品 優秀賞受賞



生徒作品 優秀賞受賞

### topics トピックス



### 映像甲子園 2年連続受賞

映画甲子園主催「高校生のための eiga worldcup2017」の表彰式において、授業「映像」で制作した作品がダンスミュージック部門において優秀作品賞を受賞しました。



### りらのぶりん

授業から生まれた「りらのぶりん」。地元の食材を使用しており、紀美野町特産品「きみのふるさと推奨品」に選ばれています。

# 絵画、造形、マネジメントを学ぶ

創作活動の基礎となる幅広い技術や考え方を習得します。各分野のプロフェッショナルから学ぶことで特徴的な技能を習得でき、より専門性の高い創作活動の土台となります。

## B-1

### デザイン選択コース



teaching

授業紹介



#### 絵画

油彩の技法を学び、芸術作品を創造する力を育みます。



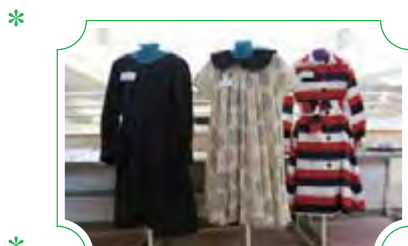
#### 造形

建築の基礎や大型の美術作品を制作するための技術を習得します。



#### 映像

映像作品の制作技術をプロカメラマンと映像作家の指導により学びます。



#### 衣装製作

ミシンなどの基本的な使い方や技術を学び、実際に使う衣装をデザイン・作成します。



#### フोटライフ

情報を伝える事の意味やその重要性を考え、学び、その手段と、制作技術の両方を、主に学園の内外に対しての学校活動の情報伝達を通して学ぶプロのカメラマンによる授業です。



#### PC 基礎

基礎的なオフィスソフトの習熟や、芸術系で必須のAdobe社製ソフトを学びます。



Student voice

生徒の声



絵画

卯川さん  
(3年生 / 出身：和歌山県)

授業絵画では、画材を自分の好きなように独自のスタイルで使う事が出来て、自分の世界観を存分に表現することが出来ます。なにより特別講師の先生がとても熱心に指導して下さるので、絵を描くことの楽しさを学ぶことができます。絵画の授業は私の大好きな時間です！



フोटライフ

吉村さん  
(3年生 / 出身：和歌山県)

写真の基礎的なことから応用まで、生徒一人一人のペースに沿ったアドバイスをして下さり、私は「今の自分の作品を良くするには何が必要なのか」を学ぶことができました。一眼レフを使ったことがないけれど、スマホで写真撮ることに興味があるという人でも、作品の見せ方からカメラマン業界のことについてまで、なんでも学べます。



# B-2

## マネジメント選択コース



### 英語文化

英語の文法だけでなく、英語文化や英語の資格取得等の活動を行います。「地域から世界へ」をテーマとして、世界へ羽ばたく人材を育成します。



### 地域デザイン

「地域の声を直接聞いて創作活動の素材としよう」を授業コンセプトに地域独自の衣食住などの生活文化について地域の人に聞き取るフィールドワークを行います。



### 国際交流

貧困・飢餓・戦争など世界で起きている問題に対して理解を深めるとともに、授業で感じたこと・考えたことを発信します。海外研修や校外ボランティア活動にも積極的に参加しています。



topics

### トピックス



#### ブドウハゼ 葡萄櫛の原木発見

授業で抹消天然記念物、ブドウハゼの原木再発見。  
特用林産功労賞特別賞を受賞。地域デザインの授業では、和ロウソクの原材料植物「櫛」の優良品種「ブドウハゼ」の最初の一本が残っている可能性を知



り保護活動を行ってきました。生徒によるフィールドワークや文献調査、県の試験場による年輪調査や、SSH指定県立高校に依頼したDNA解析を通して天然記念物への再登録の機運が高まっています。  
この授業活動は、TVや新聞で大きく取り上げていただき、昨年度は「高校生

の大発見」として全国放送で再現ドラマ化されました。  
また、本年度は日本徳用林産振興会より特用林産功労賞の特別賞を受賞しました。  
※地域探究の授業は、高野山大学と連携協定や和歌山大学との高大連携ゼミナールなど、大学や研究機関が授業での探究活動をサポートいただいています。



Student voice

### 生徒の声



三木さん

三木さん  
(3年生 / 出身：和歌山県)

地域の方々とお話したり、新しいものやことを発見したり、探求できる授業です。  
紀美野町の特産品や文化を中心に地域の大切さを学んでいます。私はこの授業で、納豆やブドウハゼなど、この地域で発見された文化に、より深く関わることで改めて地域を守っていくという気持ちが強くなりました。



小林さん

小林さん  
(2年生 / 出身：長野県)

私が授業映像で学んだ事は、主にカメラワークや編集などです。他にも、授業映像を取ってから映像関連のものに興味を抱き、自ら調べたりする事も増えました。夏休み中に短編作品など作ったりもしていて、とても楽しんで授業を受けています。

Project

# プロジェクト活動

学びを表現、想いを発信

伝えるを学ぶ、  
本当の現場と感動





A,  
舞台芸術

B,  
美術

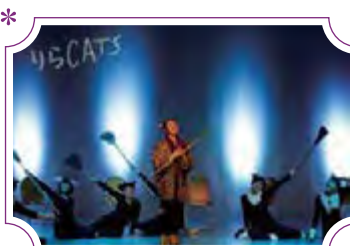
プロジェクト活動

応用 1

## 基礎をふまえ、実践的に取り組む

授業で学んだ技術を基礎として、より専門的な実践に取り組めます。

ミュージカル・音楽・美術・ライフプラン・地域おこしの5つにわかれて主体的な自主発表や研究会の開催、各大会への参加や学校行事の企画・運営などを行います。



### ミュージカル

ミュージカルに必要な、歌、ダンスの基礎を学びます。また有名なミュージカルの一場面を取り上げたり、オリジナル作品を作り舞台上で表現していきます。技術だけでなく、表現者としての心構えなどもプロの講師から指導を受け、校内・校外発表ともに数多くの舞台に出演していきます。



### 音楽

音楽活動を中心に、バンドミュージックだけでなく、様々な音楽活動に幅広く取り組みます。プロの指導などを受けながら音楽技術を学ぶだけでなく、様々な外部イベントやコンテストに積極的に取り組み、舞台経験を高めます。



### ライフプラン

進学へ向けた学習指導を行っていきます。自主的な学習活動の中で、セルフマネジメントなど社会人としてのスキルを磨きます。進路調査や受験対策だけでなく、就職支援なども行います。



### 美術

美術の表現活動において、もっとも大切な基礎となるデッサンを基本的な形から素材感・光の入れ方などを石膏モチーフや身近なモチーフを通してデッサン力を身につけます。また、古典から現代アートまで、色々なジャンルの美術を話し合いながら創作を実践していきます。



### 地域おこし

地域に眠る素材を活用し、地域を元気にするプランを作成、実行することを目指すプロジェクト。地域の素材を活用した特産品づくりを企画・開発し、試験的に販売または企業とコラボしたレシピづくりを行っています。



topics

トピックス



### 軽音楽コンテスト 和歌山県予選 最優秀賞

第6回全国高等学校軽音楽コンテスト和歌山県予選において、初出場した本校のプロジェクト音楽の1年から3年8名で結成した「Big Nose Monkey」が、オリジナル楽曲「クールにいこう」を演奏しました。各校力作を情熱的に演奏するなか、最優秀賞を頂くことができ、全国大会への出場を果たしました。



舞台を一から

# 創る

生徒たちの

## 手造りのステージ

舞台の基礎となる平台づくりや舞台に欠かせない客席、そして音響・照明・大道具に至るまで、すべて生徒たちの手で創り上げたステージです。もともとは体育館でしたが、今では約300名を収容できるりらオリジナルのステージになっています。

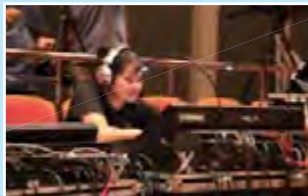
### ① 舞台づくり

先生の指導の下、本格的な工具を使って平台や客席を作ります。女の子も男の子に負けないパワーで裏方作業をしています。



### ② 音響・照明・大道具

プロの講師の方に指導していただきながら、音響・照明・大道具も生徒たちの手でセッティングされます。音響や照明があるからこそ、お客様に見ていただけるきちんとした“舞台”になります。舞台の上に立つだけでなく、縁の下の力持ちとして活躍する生徒も多くなります。



### ③ 客席の様子

校内での発表では、毎回満席になります。手造りの客席にお客様がいっぱい座っているのを見ると、演目の発表にもさらに力が入ります！







A,  
舞台芸術

B,  
美術

舞台企画

応用  
2

## 舞台企画を学ぶ (アート イベント プロデュース)

舞台上で演じるだけでなく、計画を立て、様々な役割を担い、プロのアドバイスを受けて、多くの人と協力しながら、作品を創り上げていく。その過程を通して、人として、アーティストとして、大きく成長していくのです。

step,01

### 企画 / 立案

スケジュール管理や練習内容・リハーサルなどの計画を生徒自らが入念なミーティングを重ねながら立案します。



step,02

### 練習 / 製作

生徒全員が協力し合い、練習やチラシ作成を進めます。また演出や広報、物販まで自分達で担当します。



step,03

### 専門家の指導

練習・製作を進めていく内に、どうしても行き詰ることがあります。そこで、本校だからこそ可能なプロのアドバイスをかけ、よりレベルの高い作品に仕上げます。



### 活動実績



#### 全国高等学校総合文化祭

日本最大の高校生の文化祭第42回全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭」(文化庁、長野県など主催)のダンス部門に本校が和歌山県の代表として参加しました。



#### 総合授業発表会

1年間の授業での学び集大成を発表します。毎年舞台のテーマを話し合いで決め、本番に向けて何度も練習・反省を繰り返します。また、舞台の装置や大道具などもすべて生徒たちの手で作り上げられます。

step,05

### 振り返り

発表を終えて達成感・感動を経験したあと、良かったこと・悪かったことなど、すべてについて話し合います。今回で見えてきた課題や教訓を、次回の発表に活かしていきます。



step,04

### 舞台・作品発表

発表当日は、今まで練習・製作してきた成果が問われます。やり遂げること、そして観てくれた人に最高の内容を届けることを目指します。



# プロフェッショナルから “学ぶ” 特別授業

情熱を持った業界のプロから直接話を聞くことができる。  
ホンモノにたくさん触れることで生徒の可能性をひろげます。

## 教職員



校長  
山上 範子

りら創造芸術高等学校  
校長



副校長  
山上 祐輝

社会 / 国語 /  
家庭基礎 / 体育 / 演劇  
心理学 / ストリートリズム  
ライフプラン



教頭  
鞍 雄介

数学 / 理科  
生物基礎 / PC 基礎  
科学と人間生活  
地域デザイン  
地域おこし



教諭  
志茂 梨生

社会 / 体育  
家庭基礎 / 地域おこし



教諭  
中島 啓介

地理 / 社会 / 殺陣基礎  
音楽表現 / 資格取得  
情報 / 進路研究 / 音楽



学校事務  
山本 竜嗣



学校事務  
北村 祥子

国際交流

## 特別講師



天翔 りいら 講師

ミュージカル / 身体表現基礎  
宝塚歌劇団で数々の大作に出演。  
退団後はモデル、TV女優や数々のミュージカル舞台でも活躍。また宝塚 100 周年記念公演に出演、2015 年「紀の国わかやま国体」でナビゲーター女神役、2016 年には劇団四季「CATS」に特別出演。2019 年には宝塚 OG 公演「ベルばら 45」に出演。



嘉重 諒子 講師

ヴォーカル / 身体表現基礎  
東京藝術大学音楽部声楽科を卒業。その後、劇団四季に入団し、「オペラ座の怪人」や「ライオンキング」などの大作に出演。

退団後は小学校の音楽教諭、聖歌隊、ヴォーカル講師など幅広く活動している。



羽根 博司 講師

身体表現基礎  
大阪芸術大学を卒業後、劇団四季に入団。「魔法をすてたマジヨリン」「ライオンキング」などに多数出演。  
2009 年の退団後は 2012 年まで大阪芸術大学にて非常勤副手をつとめた。  
2012 年からはミュージカル教室の講師をはじめ、演技やミュージカル全般を指導。



森本 知子 講師

TAP  
幼少より江川バレエスクールにてクラシックバレエと並行してタップ・ジャズを学ぶ。  
渡米後、スタジオ No.1 及びザ・ジャンパーズのメンバーとして TV、舞台の出演多数。  
1983 年より各種イベント、ミュージカル、ディナーショーの出演、振付をこなす。



加藤 真由子 講師

ジャズダンス / 保健  
幼少よりジャズダンスを学び、ダンサーとして多くの舞台を踏む。大阪体育大学で保健体育教員免許を取得し、現在はダンスアートカンパニー ALCA インストラクターとして幼児から成人まで指導をしている。保健及び体育（ジャズダンス）の授業を行う。



豊岡 果琳 講師

ジャズダンス / ミュージカル  
幼少からジャズダンス、クラシックバレエを学びダンサーとして数多くの舞台を踏む。高校卒業後は京都バレエ専門学校でバレエを本格的に学ぶ。現在はダンスアートカンパニー ALCA インストラクターとして幅広い年代にジャズダンス、クラシックバレエを指導する。



嶋本 龍 講師

和太鼓  
和太鼓ソリスト。指導者としても数多く国内外の団体・学校に赴く。体のしなりを活かした打法や入念なストレッチを取り入れ、幅広い年代を対象に指導。  
元「鼓童」近藤克次氏に師事。2012 年「岡谷太鼓まつり 世界和太鼓一人打ちコンテスト」最優秀賞。



土井 悦司 講師

音楽  
20 歳で音響会社を設立。坂本龍一、和田アキ子、スティービーワンダーなど数多くのアーティストのライブ、レコーディングにチーフエンジニアとして参加。  
授業では、音響技術を指導する。



松井 俊介 講師

能楽  
喜多流能楽師。父親の松井彬氏は 1973 年に第 2 回文化奨励賞受賞。海外でも公演活動を行い、多大な評価を受けている。  
1998 年文化庁より重要無形文化財総合認定を受け、保持者となる。息子の俊介氏が能楽の仕舞と謡を指導する。



藤間 喜久満 講師

日本舞踊  
日本舞踊の 5 大流派のひとつ、藤間流の師範。平成 12 年に藤間勘右衛門家元より藤間流教授免許を授与される。  
和歌山県を中心に日本舞踊の教室で多くの生徒に藤間流日本舞踊を教えている。和歌山の日本舞踊を育てる会所属。



室岡 洋子 講師

着付け  
1 級着付技能士。着付と生け花の教室（嵯峨御流）を開き一般に指導を行っている。専門科目「伝統文化」で着付けを指導する。





ダンスアートカンパニー ALCA



油彩 / 中前光雄 特別講師



中前 光雄 講師

油彩

小さな生き物に焦点を当てた「自然との共生」をテーマに創作活動をしている。  
創造芸術を前面に出した絵画の技法や、創造する力を育成する指導に力を入れている。  
独立美術家協会会員 / 和歌山県展理事 / 洋画部副会長・審査員 / 日本美術家連盟会員他。



堀田 賢治 講師

フォトライフ

関西を基盤に活躍する写真家。モデル撮影や商業撮影が専門。人物部門「世界のトップフォトグラファー100人」に選ばれた実績を持つ。  
専門科目「フォトライフ」で、カメラ撮影の基礎から、商業デザインの基礎を指導している。



豊岡 和子 講師

衣装製作

国内外でダンスの研鑽を積みながら、ジャズダンス、創作ダンスでの数多くの舞台出演経験を持つ。  
ジャズダンス、フィットネス、ボディケアを30年以上にわたり指導してきた経験を持つ。ダンスアートカンパニー ALCA の振り付け、演出家。舞台衣装作家でもある。



ミュージカル / 身体表現基礎 天翔りいら 特別講師



宝門 勝実 講師

映像

現役映像カメラマンとして和歌山を中心に TV 番組の制作現場や映像作品の製作に携わる。専門科目「映像」では、カメラの使い方や映像が及ぼす心理効果の活用方法までを指導する。



松本 泰生 講師

映像

映像作品の企画、構成、演出を専門とし、「火曜サスペンス」「スクールウォーズ2」など多くの作品の制作を担当してきた。専門科目「映像」では、絵コンテ、進行など作品の制作方法についてプロの視点で指導する。



西森 有紀 講師

美術

和歌山県出身のアーティスト。美大卒業後、JR東日本系ショッピングセンター等の販促ディスプレイの製作ディレクターとして24年間活動。  
2017年1月より和歌山に戻り、紀美野町で和紙工房を経営。授業では美術の基礎となるデッサンから、創作作品制作を指導する。



富士原 正男 講師

造形

大阪芸術大学卒業後、図画制作をしながら数年間、アジア、中米等を旅する。以後、和歌山を中心に身近な廃材などを使った空間や作品を製作。壁画の製作やライブペインティングなども手掛け、数々の個展も開いている。「ELLE DECO AWARD」で優秀賞受賞。



スミス・エイリアン 講師

英語

イギリス生まれ、アメリカ育ち。ヨーロッパにて教鞭をとった後、2004年から日本在住。高校、大学など様々な所で英語を教えている。  
PGCE、RSA Certificate of TEFL の資格を取得。



濱口 知珠子 講師

英語 / 英会話

英会話教室で指導する現役の英会話インストラクター。英語を使ったコミュニケーションだけでなく、面接や小論文など進学指導の実績も持つ。英会話のインストラクターとしてだけでなく、ラジオパーソナリティやコラムニストとしても活躍している。



森村 鉄夫 講師

英語 / 英語文化

中学、高校で長年教鞭をとる。様々な進学校で英語指導を行い、多くの生徒を有名大学に輩出した実績を持つ。  
理解できる英語をコンセプトに実践的な英語を指導する。



森本 一彦 講師

地域デザイン

高野山周辺集落出身。関西大学大学院を修了後、高校教諭、総合研究大学院大学、京都大学特定准教授を経て高野山大学人間学教授。専門は歴史社会学、民俗学で高野文化圏研究を行っている。授業地域デザインにおいてアドバイスを行っている。



清水 興 講師

音楽

1980年代にバンド・リーダーとして NANIWA EXPRESS を率いて名を馳せる。また、広く海外のミュージシャンにも認められ多くの共演盤を残している。  
現在はプロデューサー・ベーシストとして活躍、インディーズ時代のコブクロのプロデュースを手掛けた。



広谷 純弘 講師

造形

和歌山市出身の建築家。建築で数々の賞を受賞し、ANA 機内誌にエッセイも連載。和歌山大学客員教授を務めるなど各方面で活躍している。



丹羽 一 講師

フォトライフ

関西を基盤にモデルとしてモデル、コマーシャル、ファッションショーなどに出演。専門科目「フォトライフ」で、モデルとしての特別授業を行う。



上田 博子 講師

フォトライフ

ヘアメイクデザイナー、スタイリストとして広告写真などの制作を専門とする。専門科目「メディアデザイン」で、ヘアメイクやスタイリング特別授業を行う。



# 特色ある地域教育活動、 地域と連帯したキャリア教育

## 目的

地域と繋がりながら、  
必要な社会性を養う

地域文化を身近に感じ、  
将来を創造する力を養う

地域に眠る資源や課題を理解し、  
芸術をツールとして活用出来る人材を養う



地域に学び、世界に発信、  
ローカルが繋がり、  
真のグローバルとなる



地域を耕す無限の可能性

# 「本校」と「地域社会」との連携

本校と地域が協力し、より良い関係性が発生することで、生徒の社会性が養われ  
キャリア教育につながっています。



● メディア、新聞に掲載

地域に貢献

- ・地域活性化事業
- ・未利用文化資源「わかやまの納豆」の発見
- ・真国芸術の郷 pro
- ・消えた天然記念物「ブドウハゼの原木」発見

## 地域の活力源に



● 真国御田春鞆規式



● 旧真国御田春鞆規式

- ・真国御田春鞆規式
- ・志賀野獅子舞 等

本物に触れる

## 文化行事継承活動

特色のある授業

## 探求型演習授業

- ・地域デザイン
- ・地域おこし
- ・音楽放送局
- ・高大連携ゼミナール 等



● 世界民族祭



● えぶろんず

- ・世界民族祭の企画運営協力
- ・えぶろんず (本学園ヴォーカルユニット)

文化の活性化

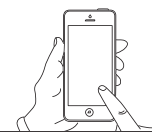
## 地域文化を創造

### topics トピックス



#### 高大連携ゼミナール

地域資源の発掘・利活用方法、さらには農業・農村の新たな価値創造について実践的に学ぶ高校生と大学生が、相互の連携・交流を通じて「地域づくり」を牽引する人材としての素養を高め成長することを意図して企画された授業です。生徒たちにとっては、身近な環境で大学生の学びに触れる貴重な機会になっています。



動画・ブログ配信中



納豆文化調査



えぶろんず



ブドウハゼ



御田の舞復活

## 国際交流

# INTERNATIONAL

## EUROPE

### GERMANY



ドイツ海外公演

在期間：平成 30 年 1 月 25 日～30 日

ドイツ国ベルリン市 / 「ドイツ国ベルリン市 / ベルリンの多目的ホール Urania (ウラニア) で開催された「Japan Festival Berlin」の舞台に出演。日本舞踊、能などを披露 / 他、ドイツの歴史的建造物や強制収容所などの見学



### AUSTRIA



オーストリア  
海外公演・学校間交流

滞在期間：平成 24 年 10 月 16 日～22 日  
オーストリア国グラーツ市 / 文化庁「地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ」事業  
～大阪城・エッゲンベルグ城郭姉妹都市提携 3 周年記念フェスティバル～

生徒舞台発表：日本伝統芸能 / ボルグドライアー / シュシェンガッセ (芸術系高等学校・グラーツ市) との学校間連携



### ITALY



イタリア国  
ミラノ国際博覧会公演

滞在期間：平成 27 年 7 月 3 日～9 日  
イタリア国ミラノ  
国際博覧会において生徒舞台発表  
ダンスレッスン受講及び観光



Student voice

生徒の声

### カンボジア海外交流・研修

行く前は少し不安があり、思い切って参加してみたのですが、本当にこの研修に参加して良かった！と心の底から思いました。最終日に近づくにつれて、『帰りたいくない』と強く思うようになりました。印象的だったのは、日々を生きるカンボジアの人々の姿でした。決して裕福という訳ではないけど、本当に毎日楽しそうで、ほんの小さなことでも幸せだと感じることができる、素敵な心の持ち主ばかりなんだろうな、と思いました。

また、カンボジアの中でも、シェムリアップとプノンペンでは街の様子などに違いがあって驚きました。

特にプノンペンは、いたるところで大きなビルが建設されていたりして、この国は日本と違って、発展途上の国なんだと改めて実感しました。何より、1 番の思い出はくっくま孤児院で過ごしたことです。



中村さん  
(2 年生 / 出身：和歌山県)

今回の研修で初めて出会ったのですが、なぜか初めて会ったという気がしませんでした。ずっと昔から知ってるかのように、大切な家族かのように思えました。子どもたちとの交流の時間は、とても素晴らしく、帰国するのが寂しく思えるほどでした。カンボジアでの 5 日間は本当に素敵な出会いがたくさんあり、とても良い経験になりました。またいつか、必ずカンボジアに行こうと思っています。

## ASIA

### CAMBODIA



カンボジア  
海外交流・研修

滞在期間：平成 30 年 12 月 20 日～25 日  
カンボジア王国 / シェムリアップ州 / プノンペン特別市

シェムリアップ州マンガースクール訪問及び交流 / スナーダイ・クマエ孤児院訪問及び交流 / プノンペン特別市タヤマ日本語学校での日本語授業 / くっくま孤児院での交流・生徒発表





# EXCHANGE



## ASIA

### INDIA



インド  
国ビハール州海外公演

滞在期間：平成 22 年 3 月 28 日～4 月 3 日  
フリーエデュケーションセンター / カトロワ  
校他 2 校との学校間交流



### TURKEY



トルコ  
海外公演

滞在期間：平成 22 年 8 月 31 日～9 月 7 日  
トルコ国メルシ市 / トルコにおける日本  
年記念事業 / エルトゥールル号 120 年慰霊  
式典及び文化交流事業 / 友好式典「文化交  
流の夕べ」において生徒舞台発表



### CHINA



中国  
海外公演・学校間交流

滞在期間：平成 23 年 11 月 9 日～11 月 13 日  
中華人民共和国杭州市・上海市  
上海戯劇学院との学校間交流



## NORTH AMERICA

### AMERICA



アメリカ  
ニューヨーク海外研修

滞在期間：平成 21 年 8 月 16 日～8 月 23 日  
ニューヨークブロードウェイ / ブロードウェ  
イダンスセンター・ステップバレエアーツ /  
ダンス・バレエ・タップレッスン受講および  
観劇・舞台研修 / 舞台鑑賞 / ニューヨーク観光



## AFRICA

### KENYA



ケニア  
ナイロビ大学との文化連携

平成 25 年 9 月 13 日  
ケニア国のナイロビ大学生がりら創造芸術学  
園を訪問 / ケニア民族の伝統的なダンスの発  
表 / りら創造芸術学園生徒による日本舞踊・  
タップダンス・ジャンベ楽器による音楽発表



内閣府青年国際交流事業  
平成 29 年度地域課題対応  
人材育成事業  
「地域コアリーダープログラム」

内閣府の青年国際交流事業として、ドイツ、オー  
ストリア、ニュージーランドから青少年育成事  
業に関わる海外青年団が視察の為来校しまし  
た。学校見学や生徒たちとのディスカッション  
をとおり、地域課題に主体的かつ積極的に取  
組む生徒の活動が高く評価されました。



# 年間スケジュール

## 2018 年度行事 SCHOOL CALENDAR

**4**  
spring



- \* 入学式 \* 前期開始
- \* 春フェスティバル

**5**  
spring



- \* 宝塚観劇

**6**  
summer




- \* 保護者交流会 (ほたるナイト)

**7**  
summer




- \* 全国高等学校軽音楽大会
- \* 地域交流会 \* 夏休み開始
- \* 体験入学 \* 学校説明会

**8**  
summer



- \* 全国高等学校総合文化祭
- \* 全国高等学校軽音楽大会
- \* 紀美野町夏祭り \* 体験入学

**9**  
autumn




- \* リリシアター (前期授業発表会)
- \* 和歌山県警察保護団体大会 講演
- \* 前期末試験

**10**  
autumn



- \* ダンスアートカンパニーALCA 発表会
- \* 学力参考試験 \* 後期開始

**11**  
autumn



- \* ねんりんピック富山閉会式参加
- \* 世界民族祭講演会
- \* 和歌山ダンスフェスティバル出演
- \* 教育の集い発表

**12**  
winter



- \* 学力参考試験 \* 冬休み開始
- \* 研修旅行 (カンボジア)
- \* 世界民族祭講演会

**1**  
winter



- \* 一般及び推薦入試 \* 学校説明会
- \* 保護者交流会 (スノーデイ)
- \* 和歌山大学高大連携シンポジウム

**2**  
winter



- \* 一般入試 \* 授業発表会
- \* 後期末試験

**3**  
spring



- \* 卒業式



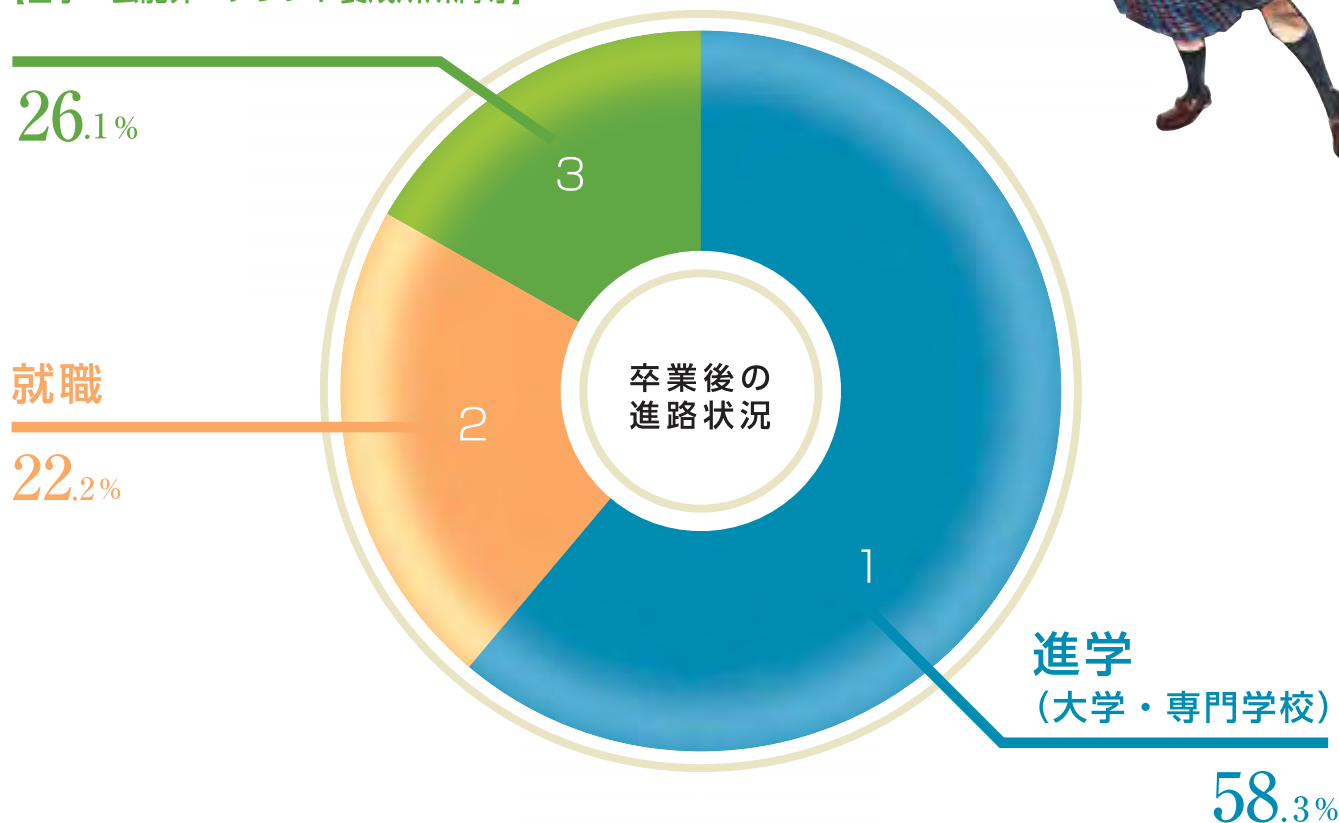
# 卒業後の進路



## 主な進路状況

### より専門的な道へ

【留学・芸能界・タレント養成所所属等】



## 主な進学先

本校では少人数制の特長を活かし、社会に出てから自分自身を輝かせるための力を養うため、生徒個々の個性に応じた指導を行っています。特に舞台芸術等の実践的な学習により、その分野での技術的な基礎が身につくだけでなく、他の分野に進んでも、本校で身につけた「生きる底力」としてのコミュニケーション力や主体性が、その場所で活躍するための力となって生徒それぞれが自分自身の将来を切り拓いていけるよう教育活動に取り組んでいます。大学等への進学や就職のほかに、俳優・ミュージカル俳優・写真家・デザイナーなど本校で学んだ芸術専門性を活かし、より専門的な職種へ進む卒業生もいます。

## 進学先一覧

和歌山大学・大阪藝術大学・近畿大学・京都造形大学・神戸芸術工科大学・京都精華大学・東京医療保健大学・大阪松蔭女子大学・京都橘大学・杉野服飾大学・奈良学園大学・梅花女子大学・大阪国際大学・成安造形大学・龍谷大学短期学部・大阪千代田短期大学・日本写真映像専門学校・京都バレエ専門学校・神戸製菓専門学校・東京ベルエポック・製菓調理専門学校・大阪ウェディング&ブライダル専門学校・ECCアーティスト美容専門学校・大阪保育福祉専門学校・株式会社共立・株式会社オークワ・株式会社和通 他

## 海外留学

アメリカ合衆国ニューヨーク州ダンス留学・スペイン語学留学・韓国語学留学 他

# 卒業生・保護者のメッセージ



## 3 期生 清水 麻央

SHIMIZU MAO (ダンサー・ダンス講師)

卒業後、大阪藝術大学ミュージカル学科へ進学。卒業後、劇団所属を経て 2017 年まで (株)ユニバーサルスタジオジャパンでダンサーとして勤める

### りらに入学しようと思ったきっかけは何ですか？

自分が好きな事を 1 番できる場所はどこなんだろうか…地元の高校に行くつもりが、そう心の片隅で悩んでいた時、りらの 1・2 期生が立つ舞台をみる機会がありました。楽しそうに踊っている姿がキラキラしているように見え、皆自分の好きな事を一杯しているからこんな風に輝いて見えるのかと思いました。自分もこんな風に好きなダンスや歌を授業として学べる所に行き、輝けるような人になりたいと思いりらに入学しました。

### 在学中の3年間で学んだ事は、卒業後（現在）にどのように活かされていると感じていますか？

りらは 3 年間で沢山の公演をしますが、その中で同じ演目をする事が沢山ありました。ですが公演を見に来て下さったお客様にとってはそれが初めての公演です。同じ作品だけど一つ一つ違う公演…当たり前のようなことで、でもとても難しい事でした。それは卒業後エンターテイナーとして働く際、学生時代以上に大切な事でした。新鮮な気持ちを毎回持ち続け、それを当たり前にしなないといけない。その基盤をりらで学ぶことが出来ました。

### 保護者の方よりメッセージ

3 期生の母です。娘の入学のきっかけは、雷に打られたかの衝撃だった事を今でも覚えています。あれは、りら開校 2 年目に行われたダンスの発表会でした。1 年前に、恥ずかしそうにうつむいて舞台上に立っていた 1 期生が、別人のような表情の豊かさで、生き生きとステージを繰り広げる姿に身体が震えました。何がこの一年で！たった一年で、一体、何が起こったのかと確かめたくなり、娘に入学を勧めたのです。そして、知ってしまいました。貴方も、「りらで輝く子どもの成長過程」を知りたいと思いませんか？



## 10 期生 烏野 笑奈

ENNA KARASUNO

(和歌山大学 観光学部へ進学)

### 在学中の3年間で過ごしたことで、自分の中でどんな変化があったと感じますか？

りらに入る前は人と喋るのが苦手でした。ですが、りらではイベントに来てくださるお客さんと関わることが多く、初めて出会う方とお話する機会が増えました。それらを通してもっと色々な人と話してみたいと思うようになりました。また、イベントや授業で新しい経験を積むことで、今まで興味のなかったものに対する好奇心が強くなりました。

### りらに入学を検討している中学生へメッセージをお願いします！

どういう進路を選んでも、そこにしかない経験や出会いは必ずあります。私はりらにしかなかった出会いに心から感謝しています。3 年間で振り返ると、自分はもちろん、共に高校生活を過ごした同期も、人として大きく成長したように感じます。卒業するころには、りらに入って良かったと思える思い出がたくさんありました。みなさんにもぜひ、りらでこのような思い出を作って欲しいと思います。

### 保護者の方よりメッセージ

#### りらへ入学した後、お父様・お母様の中でどのような心境の変化がありましたか

りらの保護者会は通称「りらファミリー」。「家族の様に、と一体感をうたってるんだな」と何気んに思っていました。入学式当日の保護者交流会で、それぞれ異なる夢や希望を抱いて入学した子供たち一人ひとりのストーリーに気付かされ、以降 3 年間、その子たちの成長も、いつの間にか我が子のように応援するようになり、花を咲かせた時には我が子のように感動していました。その瞬間、「りらファミリー」の本当の意味が分かりました。

#### 今、りらへの入学を検討している中学生の保護者の方へ向けたメッセージをお願いします

りらは特別な学校です。そしてそこに通いたいと思う生徒も、通わせるその親も、皆んなそれぞれ特別です。少ない生徒数の小さな学校なので親の協力も必要で、それまでの小・中学校の PTA とは別次元のどっぷり参加型の保護者会です。時間も体力も費やします。でも、素晴らしく充実しています。この 3 年間は親子共に一生の思い出となる貴重な経験となることでしょう。



## 10 期生 木下 祐歩

YUHO KINOSHITA

(東京医療保健大学 和歌山看護学部へ進学)

### りらに入学しようと思ったきっかけは何ですか？

私は中学生の頃は部活のバスケットボール部を頑張ってきました。中学 3 年生になって進路のことを考え始めた頃、もっと色々な経験がしたい!このまま普通に高校に行って毎日同じ生活を繰り返すのは嫌だ!と思うようになり、ある時のど自慢大会に出てみることにしました。本当に楽しくて、その時に人前で歌を歌うことって、聞いてもらえることってこんなに楽しくて幸せで、もっと舞台上に立ちたい!もっと色々なことをしてみたい!と思い、そういう経験が沢山できるりらに入学しました。

### 在学中の3年間で学んだ事は、卒業後（現在）にどのように活かされていると感じていますか？

今までとは全く違った環境で、自分とは違う考えを持った人がたくさんいて、同じ時間を共に過ごしていく中でそれぞれの個性を理解し認め合いながら繰り返し話し合い舞台を作り上げてきました。舞台上に立ったり、裏方をしたり、様々な経験をさせてもらいました。そこで、相手の立場になって考えてみることの大切さ、あらゆる角度から物事を見てみることの大切さ、人を思いやる事の大切さを学びました。そして同期や先輩、後輩、先生方、地域の方々、保護者の方々本当にたくさんの人に支えられてやってこれたのだなと身に染みて感じる 3 年間でした。この学びを活かして私は患者さんの気持ちや置かれている立場、生活環境を創造し一人一人に合った看護を届けられるような、患者さんやその家族の心に寄り添い笑顔を届ける事の出来るようなそんな素敵な看護師を目指しています!

### りらに入学を検討している中学生へメッセージをお願いします!

りらに入学すれば心の底から「仲間」と言える同期ができます。

もしかしたら家族よりも一緒にいるんじゃないかと思うくらい一緒にいて、いっぱい泣いていっぱい悩んでいっぱい考えていっぱい笑って、お互い支え合って、本気でぶつかり合い成長出来る仲間ができます。学園の生活は楽しいことばかりではなく大変なこともあります。同期がいればなんだったって乗り越えられます。他では味わうことの出来ない 3 年間がりらにはあります!是非興味があればイベントなどに 1 度来てみてください!





## 7期生 小野田 円香

MADOKA ONODA

(シンガーソングライター)

### 在学中の3年間りらで過ごしたことで、 自分の中でどんな変化があったと感じますか？

自分の得意なものや苦手なもの、1人で出来ることと他の人の手伝いが必要なことなど、自分自身について知ることができたように感じます。一つの課題に向けて生徒全員で取り組む上では、いつも自分を発信する必要があったので、まずは自分が自分と話し合う時間が多かったです。またその次に違う誰かに出会ったとき、その誰かを鏡としてさらに自分自身を見つめる、ということの繰り返しだったように思います。

### 在学中の3年間で学んだ事は、卒業後（現在）に どのように活かされていると感じていますか？

数々の発表に向けて忙しく生活する中、時間の使い方や言葉の選び方ひとつで、発表のテーマやクオリティなど、自分の中で直接的に大きく未来が変わるようなことが多かったので、小さなことひとつひとつに「選ぶ」「決断する」という自覚を持ってたことは、今でも役に立っています。

### 将来の夢を教えてください！

地球に在るすべての命が、自分のことを最高最大に大好きになって、輝き合う瞬間をこの目で見ることです。在学中は、自分を知る中で、自分の好きなところも嫌いなところも見えてきました。そして嫌いなところを隠そうとすると、大好きな他の誰かを傷つけてしまうことが多かったです。これは、今の世の中にある悲しい話みんなの、一番ピュアな部分に共通しているのさように感じます。だから、もし地球にあるすべての命が、自分のことを一番大好きになることが出来たらどうなるのか、わたしは見てみたいです。

### 保護者の方よりメッセージ

りらは、まず一番に大事な事として、四季折々の素晴らしい自然環境の中で育まれる「感性」に加え、校長先生を筆頭にそれぞれの先生方と関係者の方々や地域の皆さんの生徒一人ひとりに対する細やかな「観察力」に加え、思いの「影響力」は、在学中はもちろん、卒業してからも生徒にとっての大きな心の支えとなり、生きる底力を育んでもらえる学び舎になると感じています。



## 8期生 瀬戸山 江華

KIMIKA SETOYAMA

(大阪芸術大学短期大学部 保育学科へ進学し、保育士として就職)

### 在学中の3年間りらで過ごしたことで、 自分の中でどんな変化があったと感じますか？

りらでは頻りにイベントがあり、その準備をしに前の日に朝から晩まで学校で活動したり、時には夜遅くまで話し合いをしたこともありました。そのときは、それが楽しいというよりしんどいと思うことの方が多かったかもしれませんが、でも、そうした経験をしてきたからこそ、進学した時にたくさんの方のことを深く考えて行動することができるようになります。そして卒業してから、りらの仲間と話す時は思い出が尽きません。その中でも、一番よく話すのはしんどかったことです。当時は「絶対こんなことはこれから二度としたくない!!」なんて思っていたのに、卒業後は「もう一度やりたい!挑戦したい!戻りたい!」と感じることが多いです。そう思うと、『何事も諦めずに挑戦すること』がりらで身に付いたのかもしれない。

### 在学中の3年間で学んだ事は、卒業後（現在）に どのように活かされていると感じていますか？

りらでの学校生活は他の学校では経験することができない授業やイベント、地域との関わりが沢山あり、それらがすごく濃かったと思います。りらではイベントをする時、教職員さんや保護者の方・地域の方や毎回協力してくれる方々との関わりを大切にしています。その中でいろんな人との関わり方を学びました。人間関係の大切さは、座って聞く授業だけではピンとこないし実際分かりません。自分が身をもって体験することで分かることが沢山ありました。そして卒業後、新しい環境の中で新たに人と関わる時、話を聞くと、人前で話をする時、たくさんの方の前で知らないうちに活かされている事があると思います。また、りらでは学生であろうがその時々で役割があり、いろいろな経験をします。司会の仕方、まとめる力、引っ張っていく力、リーダーをサポートする力、発言・意見を述べる勇気…などなど、人それぞれやることは違いますが、1年生の時は「発言なんてできない!ましてやリーダーなんて…」と思っていたけれども、2年、3年に上がっていくにつれて出来るが増え、変わっていきます。この経験は社会に出てすぐ役に立つと思います。

### りらに入学を検討してる中学生へメッセージをお願いします！

高校3年間は中学校の時よりもずっとあっという間に過ぎます。そして、りらに入るとさらに早く感じてしまうと思います。それは、充実しているからあっという間なのだと思います。高校生活を後悔しないように、少しでもやりたいと思ったことにはちょっとずつでもいいので『挑戦』してみてください!挑戦をしないからには結果は出ません。挑戦をして初めて新しい経験をします。その挑戦がもし失敗したとしても、その失敗はこれからの将来を考えるときすごく大切なものです。その挑戦がその時失敗でも、あとで「良かった!」と思える時が来ると思います。一歩足を踏み込んでみることで、想像していなかった景色がきっと見えてくるはず。そして、りらにはそんな『挑戦』の場がたくさんあります。



## 2期生 榎本 会希

KAZUKI ENOMOTO

(フリーカメラマン)

日本写真映像専門学校へ進学。在学中の2012年に公益社団法人日本写真家協会(略称 JPS)の JPS展 20歳以下部門において最優秀賞を受賞。卒業後は東京でカメラアシスタントとして就職。現在は独立し、フリーのカメラマンとして活躍中。

### 在学中の3年間で学んだ事は、卒業後（現在）に どのように活かされていると感じていますか？

「生きる力」は、カメラマンになった今でも、あらゆる場面で活かされています。ぼくなりの「生きる力」とは、現状にあきらめず最後までやり抜く力です。3年間、舞台や仲間とのミーティングを通して、一つの目標に向かって全員で努力する、という過程を体感したので、どんな仕事でも絶対に投げ出さず、最後までやり抜く“プロ”でありたいと思っています。また、多感な時期をりらで過ごし、自然やあたたかい地域の人びと、熱心な先生方、なによりいつも一緒にいた仲間と涙して、笑い合ったあの時間が、今のカメラマンとしてのぼくを象って、それがまた、写真の中での表現に活かされていると思います。今でもりらでの経験が、ぼくの中の大きな柱になっています。

### 将来の夢を教えてください！

今はりらから遠く離れた東京で、在学中に思い描いていた「プロのカメラマン」として仕事をしていますが、5年後、10年後は場所にこだわらず世界に飛び出して写真を撮りたいと考えています。そしていつか、世界中で個展を開いて、自分の撮った写真を世界中の人に見てもらいたいです。カメラマンの道を選んだから10年ほど経ちますが、今でも写真・カメラの魅力に取り憑かれています。その写真を見るだけで「感動」する、目の覚めるような写真を撮り続けたいです。

## 学校施設紹介



吹き抜けのホール



図書室



パソコンルーム



保健室



エントランス



ダンススタジオ



壁のない教室



体育館

生命の神秘、夜空にきらめく星の輝き。大自然が作り出す壮大さをぜひ体感してください。すべての教室からは自然豊かな山々が見え、山に守られているような安らぎを感じられ、かけがえのない体験ができます。またりら創造芸術高等学校では、遠くは九州からの入学者もあり、在校生の約半数が寮で生活しています。寮は学園生活を充実させる最良の空間となっています。ほとんど全員が「集団での生活が初めて」という生徒たちですが、学校とは一味違った生活の中でのコミュニケーションを通じて、貴重な体験ができます。

## 寮

### りら学生寮基本情報

**場 所**：学校から徒歩 1 分

**部 屋**：2 年生までは 2～3 人部屋。  
3 年生は 1 人部屋が基本です。

**夕 食**：地域素材を使った手作り料理

**寮 母**：1 人常駐

**ル ー ル**：寮生のミーティングで話し合いながら決めます。

**備 考**：1 階は男子寮 2 階は女子寮になっています。  
食堂のみ共有スペースになっています。



リビングスペース



朝食の用意



朝食風景



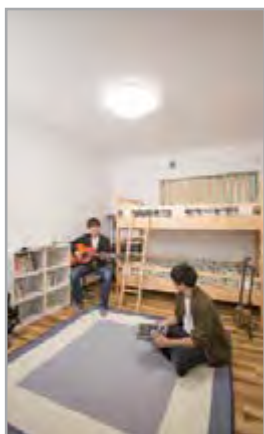
洗面・脱衣所

**寮生の主な出身地：**

和歌山県(主に紀南地域)・大阪府  
兵庫県・京都府・奈良県・東京都  
千葉県・新潟県・長野県・福井県  
岐阜県・愛知県・岡山県・広島県  
香川県・福岡県・熊本県  
鹿児島県(奄美大島)・滋賀県  
神奈川県・山梨県・高知県など



一人部屋



二人部屋

#### 寮を利用した先輩たちの声



都会では絶対に見ることが出来ないキレイな星空に驚きました。

大阪府出身 男子



寮に入ってから学校での活動時間が増えたので、とても充実した日々を過ごせています。

和歌山県出身 女子



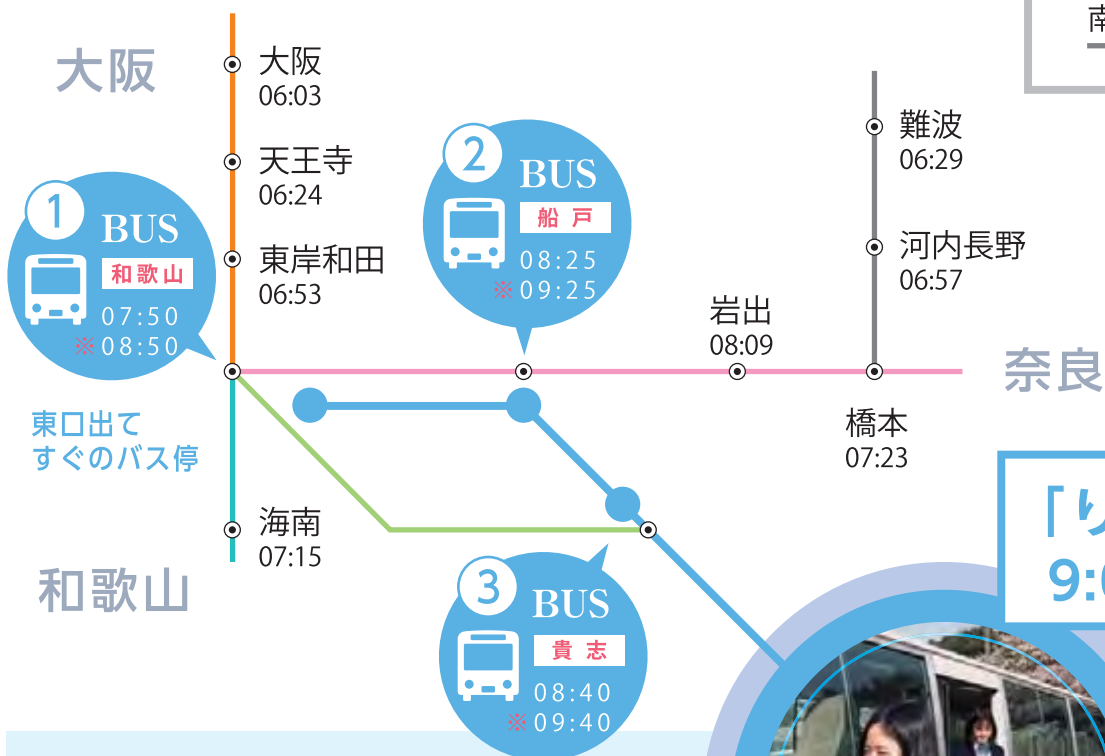
入寮してから「おはよう」という言葉の大切さに気がつきました。先輩や後輩関係なく、家族のように協力して生活しています。

京都府出身 男子



# りら創造芸術高等学校スクールバス 「JR和歌山駅」直行便に！

2019年4月より、ご要望が多かった「JR和歌山駅」からの  
直行スクールバスを運行することになりました。  
これにより、大阪などからも便利なJR和歌山駅から通学が可能になります。

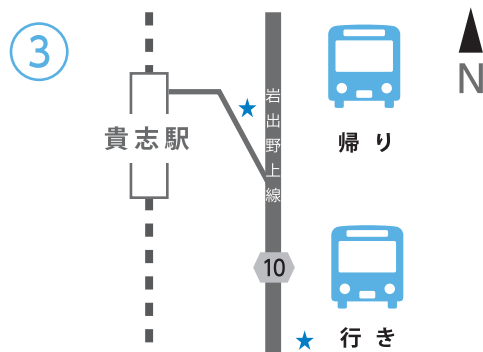
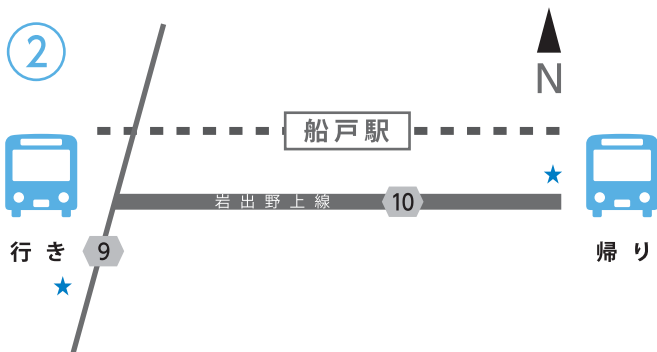


「りら」へ到着  
9:00 朝礼開始



## 乗車場所

- ① JR和歌山駅東口 7:50 (8:50)
  - ② JR船戸駅 (岩出駅から1駅) 8:25 (9:25)
  - ③ 和歌山電鉄貴志駅 8:40 (9:40)
- ※ 月曜日や長期休み明けは ( ) 内の時間の運行になります。



● 自動車の場合  
大阪方面より阪和道「泉南IC」から約50分  
和歌山ICより阪和道「海南東IC」から約35分  
白浜方面より阪和道「海南IC」から約35分

りら創造芸術高等学校  
〒640-1205 和歌山県海草郡紀美野町真国宮5-6  
TEL: 073-497-9111 / FAX: 073-497-9120  
E-mail: lyra@lyra-art.jp



## School Guide 2020

[www.lyra-art.jp](http://www.lyra-art.jp)

学校法人 りら創造芸術学園

**りら創造芸術高等学校**

和歌山県海草郡紀美野町真国宮56 〒640-1205

TEL.073(497)9111 FAX.073(497)9120

E-mail. [lyra@lyra-art.jp](mailto:lyra@lyra-art.jp)